

第 18 回 議会改革特別委員会

開催日 平成 24 年 5 月 10 日（木曜日）

出席委員 委員長：鈴木和彦 副委員長：望月厚司

委員：鈴木節子 早川清文 繁田和三 山根田鶴子 尾崎剛司 遠藤広樹
遠藤裕孝 佐野慶子 白鳥 実 石上顕太郎 近藤光男 沢入育男

欠席委員 委員：松谷 清 三浦雅司 栗田知明 片平博文

その他の出席者 副議長：田中敬五

議員：宮澤圭輔（松谷 清委員の代理）

井上智仁（片平博文委員の代理）

増田 進（三浦雅司委員の代理）

議題

○ 前回の確認等

〈協議〉

1 条例骨子案及び条例のイメージ案について

・ 条例骨子案

資料 1

・ 条例のイメージ案

資料 2

2 パブコメの実施方法について

資料 3

3 次回の開催日

(1) 第 19 回の委員会

日時 平成 24 年 5 月 24 日（木）午前 10 時～

会場 第 2 委員会室

(参考)

今後の日程について

第 20 回 平成 24 年 6 月 20 日（水）議会運営委員会終了後～

協議内容

1 条例骨子案及び条例のイメージ案について

○市民自治福祉クラブ 前回、正副委員長に一任したものは、どのように反映されたのか。

○委員長 政治倫理の問題で、①「高い倫理観を持って公正かつ誠実に行動すること」という説明を入れた。

○共産党 前文に政治倫理の文言を入れるべきだと主張したが、その文言は見当たらない。前文に政治倫理という言葉を入れるべきだ。

○委員長 いろいろな意見を踏まえ、説明の中に入れることにした。

- 清庵クラブ 政治倫理という言葉ではなく、公正かつ誠実に行動する、住民に選ばれた代表としての自覚を持つという表現で十分だ。
 - 新政会 3、市議会の活動、15、市議会の機能強化の説明に、現在、議会で取り組んでいることや、今後、考えられることの説明を入れた方がよくわかるのではないか。
 - 共産党 6、市民との関係にも丁寧な説明が必要。市民との意見交換のイメージがわかるような例示がほしい。
 - 14、質疑応答の一問一答方式の説明にも、1つの質問に対して1つの答弁を繰り返すという説明を加えたほうがいい。
 - 尾崎委員 会派や二元代表という言葉は解説されているが、他議会の例を参考に、もう少し用語解説をふやしてほしい。
 - 14、質疑応答の説明に、分割質問も加えたらどうか。また、「一問一答方式の運用方法について協議・検討」とあるが、運用について協議するにしてほしい。
-

2 パブコメの実施方法について

§ 資料3 市民意見提出手続き（パブコメ）に実施方法のとおり決定

- 市民自治福祉クラブ 経過を知らない市民からすると、唐突感がある。静岡市議会で議会基本条例をつくるために、どのような議論をしてきたかを簡単に添えたほうがいいと思う。
-